

科目区分	専門教育科目	科目名	保育方法論		科目コード	18Y590	担当者	本村 弥寿子、織田 芳人			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	前期	単位数	1	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士選択必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
子どもが主体的に活動しながら、発達に必要な体験を積み重ねていけるような保育方法を学ぶ。						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・判断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	幼児期にふさわしい保育方法を理解する。										
2.	様々な保育方法について理解する。										
3.	保育の評価について理解する。										
4.							○	◎	○	○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（80%） 受講態度（20%）					
プリントを使用し、板書しながら講義を進める。内容によっては適宜グループを作り、ディスカッションを行う。											
準備学修						課題等への対応					
認定こども園教育・保育要領、幼稚園教育要領、保育所保育指針を読む。保育内容総論で学んだ内容で、関連がある部分を復習しておく（約30分）。子どもと日頃からかかわりを持つ。						教員が添削したものを授業の中で返却し、課題の内容を確認しなおす。定期試験は、合格点に達しなかったものは再試験を行うが、それでも達しなかった場合は不合格とする。					
授業計画											
第1回	オリエンテーション、幼児期にふさわしい保育の方法①（本村）										
第2回	幼児期にふさわしい保育の方法②（本村・織田）										
第3回	様々な保育形態（本村）										
第4回	保育における評価（本村）										
第5回	遊びの中の学びを育む保育（本村）										
第6回	家庭・地域との連携（本村）										
第7回	小学校との連携（本村）										
第8回	教育実習での実践について（グループディスカッション）、まとめ（本村・織田）										
試験	定期試験を実施する										
教科書	なし				受講生へのメッセージ	目の前の子どもをどのような子どもに育てようとしていますか。子ども一人一人を理解し、発達段階を把握したうえでねらいを持ち、保育に携わりましょう。					
参考書等	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領										